

DOKIGAWA

リバーキーパーズ

RiverKeepers



つうしん

Vol.211 (令和4年12月)

ふと気が付けば、今年もあとわずか。指で数えられるくらいになってしまいましたね。リバーキーパーズの皆さまの1年はどのようなものでしたか？年末のことを「年の瀬」とも言いますが、「瀬」は川の流れるがはやくなっているところを指します。年末のあわただしさと日がどんどん過ぎていくことから、年の「瀬」と名付けられたのかもしれませんが。とはいっても、年末があつという間に過ぎ去るのは大人だけかもしれません。子供のころは、指折り数えてもなかなか来ないお正月を待ち遠しく思っていたような気がします。慌ただしく年末が過ぎる分、ゆったりとしたお正月を迎えられるように、今年のことは今年の内におわらせましょう！

今年の最終号は、「土器川かわ歩き」の特集号となります。それでは皆さま、よいお年をお迎えください。

○土器川かわ歩き ～旧河道をたずねて～

12月10日(土)に、土器川の旧河道をテーマとした土器川かわ歩きを開催いたしました。“土器川かわ歩き”は、地域の皆さんに土器川を知って頂き、河川利用や維持管理について考えて頂くための取り組みです。香川大学名誉教授の長谷川先生の案内で「土器川洪水浸水想定区域図で洪水が金倉川へ流れるのはなぜか？」をテーマに土器川の旧河道をたどりました。旧河道をたどって歩くと、いつもの風景の中から様々な痕跡を発見することができました。

来年度も開催予定ですので、皆様のご参加をお待ちしております。



記念撮影



土器川かわ歩きの様子



JR琴平駅から偶然出発したラ・マル ことひら

大変お天気も良く、大成功となりました！
またお会いする日を楽しみにしています♪

裏面にもかわ歩きの様子を一部載せているので、ぜひご覧ください。



土器川かわ歩きの様子



この田んぼの近くには河原で見かける角が削れた丸い石を多く使って作られた石垣があったよ。川から遠い場所だったのに、わざわざ運んできたのかな？それとも、昔の土器川が運んでくれた痕跡かな？！



青い田んぼと赤い田んぼの高さが違う。赤い田んぼは旧河道の河床だったのだろうか？



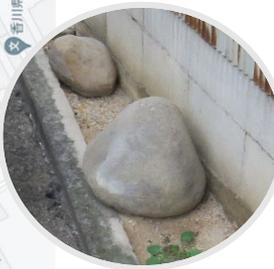
旧河道をたどると…出水があった！！



出水の近くには酒蔵「凱陣」が。美味しい水があるとこに酒蔵あり！



道端に大きな石が転がっていたよ。これも昔の土器川が運んできてくれたものかな？



土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしご意見をお寄せください。

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局
香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒760-8546 高松市福岡町4-26-32
TEL:087-821-1619(工務第一課直通) FAX:087-821-1713



お正月を迎える準備はできましたか？